

イワギリソウ イワタバコ科
Opithandra primuloides (Miq.) B.L. Burt

鳥取県：絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

環境省：絶滅危惧Ⅱ類 (VU)



■**選定理由**：生育適地は限られており，個体数も少ない。園芸目的の採取が一番の減少要因で，手の届きにくい部分にわずかに残るのみ。

■**特徴**：陰地の岩壁に着生する小形の多年生草本。コケや腐葉土で保水される岩場に多い。葉は短い根茎に束生し，卵円形-卵状楕円形で厚く円頭。基部はやや心形で全体に白色軟毛が密生する。花期は5-6月。葉腋から数本の花茎を伸ばし，散形状の集散花序に数個の紅紫色の花をつける。花冠は唇形，長さ約2 cm。以前は岩場全体が花期には紫色に染まっていたというある自生地では，乱獲の結果，幼苗さえ消えていった。

■**分布** 県内：鳥取市佐治町・青谷町，湯梨浜町。県外：本州（近畿以西），四国，九州。

■**保護上の留意点**：嚴重な採取防止。山間岩場の自然植生保護。

■**特記事項**：国立・国定公園採取禁止指定種，鳥取県条例採取禁止指定種

■**文献**：54.